

ちょっとだけ日本語文法

にほんごぶんぽう

動詞の変化とグループ

どうし へんか くるーぶ

動詞には変化があり、以下の「形」に分けられます。それぞれの「形」への
 どうし へんか いか かたち わ かたち
 変化の仕方によって3つのグループに分かれています。
 へんか しかた みっ くるーぶ わ

	ます形 けい	辞書形 じしょけい	ない形 けい	た形 けい	て形 けい
Iグループ いち くるーぶ	かきます のみます	かく のむ	かかない のまない	かいた のんだ	かいて のんで
IIグループ に くるーぶ	たべます ねます	たべる ねる	たべない ねない	たべた ねた	たべて ねて
IIIグループ さん くるーぶ	します きます	する くる	しない こない	した きた	して きて

・「ます」の前の文字の母音が「い」の動詞… Iグループ
 まえ もじ ぼいん どうし いち くるーぶ

・「ます」の前の文字の母音が「え」の動詞… IIグループ
 まえ もじ ぼいん どうし に くるーぶ

・「きます」、「します」（「勉強します」等も）… IIIグループ
 べんきょう など さん くるーぶ

※ IIグループの中には例外がいくつかあります。（見ます、等）
 に くるーぶ なか れいかい み など

●本書では
 ほんしょ

「ます形」→「ていねいと言う時は…」
 けい い とき

「辞書形」→「ふつうと言う時は…」
 じしょけい い とき

「ない形」→「ふつうと言う時は…」 「否定」
 けい い とき ひてい

「た形」→「過去」
 けい かと

「て形」→「つなげる時は…」のように表しています。
 けい とき あらわ